



一般財団法人人生100年社会デザイン財団

活動報告

第5回ソーシャル・イノベーター養成講座

【特論編】

活動の概要

「人生100年社会におけるこれからのソーシャル・イノベーター(SI)」を養成する講座、【概論編】の続編となる【特論編】を、2022年4月から2022年8月にかけて計8回実施します。

SI養成講座は財団代表理事の牧野篤氏、日本ソーシャル・イノベーション学会、当財団顧問の新川達郎氏と今里滋氏を中心に講座を進めます。特論編は3名の先生の他にソーシャル・イノベーターとして実践されている方々をゲストにお招きし、事例紹介・ディスカッションを行います。

第5回は空き家プロジェクトnanoda代表の山田崇様をゲスト講師に、ご自身の塩田市でのnanodaプロジェクトの経緯や活動などお話しいただきました。

「地域の課題を想像でとらえるのではなく、実際に現場に身を置いてみないと商店街の現状・課題はわからない」と空き家を活用したプロジェクト「nanoda(なのだ)」のご紹介や、「イノベーション」とはについてお話しいただきました。「公務員としてできることと、市民としてできること・一人でできること」を明確に分けて活動を進めてきたといった話が、大変印象に残りました。

事例紹介後は参加者を含めたフィッシュボウル対話を行い、各自の質問や気付きについてお話しいただきました。

参加者

- ・WEB参加者11名
- ・会場参加者6名
- ※講師4名と事務局含む

開催日時・場所：

- ・2022年6月29日（水）18:30～21:00
- ・財団事務局
- +WEB会議システム（zoom）

活動内容

18:30～19:15 ゲストからの話題提供

（山田崇様 空き家プロジェクトnanoda代表）

19:15～20:00 フィッシュボウル対話

（山田様×先生方+参加者）

20:00～20:30 グループワーク

（参加者全員）

20:30～21:00 対話・雑談（任意参加）

（参加者全員※残れる方のみ）

21:00 閉会